様式第５号（第５条関係）（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

水源保全地域内開発行為に係る健全な水循環の保全措置計画書

開発行為を行おうとする土地の区域		土地の所在（地　番）	裾野市岩波東海戸129-24 裾野市岩波東海戸129-36	地目	山林 山林	面積	172㎡
工事中又は工事後の別	工種	環境要素	影響予測		影響に対する対策		
工事中・工事後	伐採工	④、⑦	伐採により、一時的に土砂流出及び景観への影響が生じる可能性がある		雨天時に土砂流出が発生していないか監視を行い、土砂流出発生時には、必要な排水対策及び土砂流出防止対策を実施する。		

（注）１　環境要素の欄は、次の中から該当する項目を選択し、記載してください。
①地下水の水質の汚濁、②地表水の水質の汚濁、③地盤沈下、④地下水の変化、⑤河川流量の変化、⑥海況の変化、⑦土壌・土砂の流出・堆積、⑧生態系の変化、⑨景観の変化、⑩住民生活の変化、⑪水に関する文化の変化、⑫その他（具体的な要素を記載すること。）
２　影響予測の欄は、開発行為により予測される影響を具体的に記載してください。